



指揮・芸術監督 Conductor & Artistic Director
佐渡 裕 Yutaka SADO

京都市立芸術大学卒業。故レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。1989年ブザンソン指揮者コンクール優勝。1995年第1回レナード・バーンスタイン・エルサレム国際指揮者コンクール優勝。

これまでパリ管弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ケルン WDR 交響楽団、バイエルン国立歌劇場管弦楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ロンドン交響楽団、北ドイツ放送交響楽団（現・NDR エルプフィルハーモニー管弦楽団）等、欧州の一流オーケストラに多数客演を重ねている。2015年より、オーストリアを代表し110年以上の歴史を持つトーンクンストラ管弦楽団音楽監督に就任し、欧州の拠点をウィーンに置いて活動している。オランジュ音楽祭「蝶々夫人」（演奏：スイス・ロマンド管弦楽団）、トリノ王立歌劇場「ピーター・グライツムズ」、「カルメン」、「フィガロの結婚」など海外のオペラ公演の実績も多数。

国内では兵庫県立芸術文化センター芸術監督、シエナ・ウィンド・オーケストラの首席指揮者を務める。CDリリースは多数あり、最新盤はトーンクンストラ管弦楽団を指揮した17枚目のCD「ブラームス：交響曲第2番／ハイドンの主題による変奏曲」を2021年8月にリリース。著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」（新潮文庫）、「棒を振る人生～指揮者は時間を彫刻する～」(PHP文庫/新書)など。

今年4月より新日本フィルハーモニー交響楽団ミュージック・アドヴァイザーを務めており、来年4月には同楽団音楽監督に就任予定。

オフィシャルファンサイト：<http://yutaka-sado.meetsfan.jp>



兵庫芸術文化センター管弦楽団
Hyogo Performing Arts Center Orchestra

阪神・淡路大震災からの復興のシンボルとしてオープンした兵庫県立芸術文化センターの専属オーケストラとして2005年9月に設立。楽団員の在籍期間は最長3年。日本をはじめ、ヨーロッパ、アメリカなどでオーディションを行い、世界各地から将来有望な若手演奏家を集め、様々な公演を通じオーケストラ奏者としての経験を積み、優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラである。

芸術監督は世界的に活躍する指揮者である佐渡裕が創設時より務め、地元で愛されるオーケストラとして地域に密着した活動を行っている。定期演奏会の他、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ベンクラブ賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ

オフィシャルサイト：<http://hpac-orc.jp>

1部 兵庫芸術文化センター管弦楽団メンバーによるアンサンブル

2部 ブラームス「交響曲第1番」 ほか

※ 事情により、出演者・曲目等が変更となる場合もあります。

注意事項

- ※ 未就学児童のご入場はご遠慮下さい。
- ※ 託児（1歳半～就学前）をご希望の方は事前にお申込み下さい。（9/15まで）申込先：明石文化国際創生財団 078-918-5085
- ※ 前売券完売の場合、当日券の販売はありません。



ACCESS

アワーズホール・明石市立市民会館

TEL:078-912-1234 〒673-0883 明石市中崎1丁目3-1

電車をご利用の方 » JR、山陽電鉄明石駅より南東へ徒歩約15分
バスをご利用の方 » 明石駅東側高架下「13番のりば」より乗車
「明石市役所前」下車

※ 明石市立市民会館専用の駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

主催/明石市（公財）明石文化国際創生財団

共催/アワーズホール・明石市立市民会館（指定管理者 共立・NTT ファシリティーズ共同事業体）明石市吹奏楽連盟（一社）明石青年会議所

特別協賛/明石商工会議所 後援/明石市教育委員会（公社）明石納税協会